



2025年4月からスタート かかりつけ医機能報告制度



かかりつけ医機能報告制度とは、**医療機関が「かかりつけ医機能の医療体制」を都道府県知事に報告する制度**です。慢性疾患のある高齢者や継続的な医療を必要とする地域住民を支えるための機能を報告し、その情報が住民や患者に報告されます。2023年5月に成立した改正医療法に基づき、**2025年4月にスタート**し、初回の報告は2026年1～3月となる見込みです。

都道府県知事は、報告を受けた医療機関がかかりつけ医機能の確保体制を有することを確認し、**かかりつけ医機能確保のための具体策**を検討します。

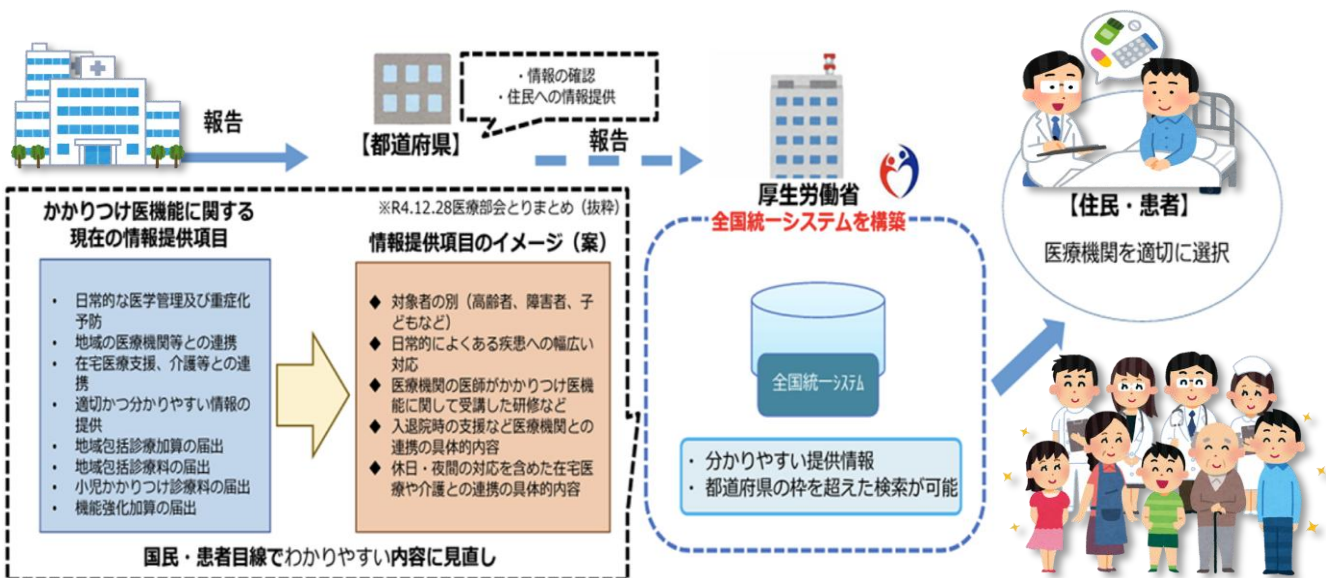
かかりつけ医とは



日常生活の健康相談や体調が悪い時に相談でき、必要なとき専門医、専門機関を紹介してくれる身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力をもつ医師です。

内科、外科、小児科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、整形外科、泌尿器科などからそれぞれ得意とする科を診察します。病院の医師か、診療所の医師か、どの診療科かなど問いません。

かかりつけ医機能報告制度



■厚生労働省「かかりつけ医機能報告制度」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000123022_00007.html



健康長寿 サポニンの効果



ケア・ライフ・デザイン
きらみさお
代表 吉良 操

サポニンは大豆科の植物に多く含まれており、健康や病気予防効果が注目されています。日に1~2回、大豆製品(高野豆腐、納豆、おから、ゆば)を使ったおかずがおおすすめです。

その他にも漢方薬、サプリメント(高麗人参)、ごぼう茶からもとることはできます。しかし食品からでは心配はありませんが、サプリメントなどでは過剰となることもあり、栄養バランスが崩れることもあるので要注意です。

抗酸化作用



- 血液中の脂肪やコレステロールが活性酸素により酸化されるとLDL(悪玉)コレステロールになり脂肪が蓄積される。
- 抗酸化作用により活性酸素を除去し脂肪酸化を防ぐ。
- 動脈硬化を予防し、心筋梗塞や脳梗塞などの予防に役立つ。

免疫力向上



- ナチュラルキラー細胞を活性化し、ウイルスや細菌から体を守る。
- 免疫力を上げインフルエンザや風邪を引きにくくなる。

肥満予防



- 余分な脂肪の蓄積を防ぐので肥満予防となる。
- 動脈硬化や糖尿病を予防するアディポネクチンの分泌を促進する働きがある。
- 脂肪の燃焼を促進する。

血流改善



- 血栓が血液中にできにくくなる。
- 毛細血管の血流を改善し冷え症対策になる。



肝機能の向上



- 脂肪肝(肝臓に脂肪が蓄積した状態)による炎症で肝機能が低下する。
- 過酸化脂質(中性脂肪やコレステロールなどが活性酸素によって酸化)を抑制する働きがある。

咳や痰を抑える



- 咳を抑え、痰を除去する働きがある。



■ 長寿科学振興財団 健康長寿ネット「サポニンと効果と摂取量」
<https://www.tyojyu.or.jp/net/kenkou-tyoju/shokuhin-seibun/saponin.html>

\\ 今だからこそ聴きたい //

小濱道博先生による、
ポイントを押さえたセミナー

経営情報の報告 対策



2024年12月18日(水) 15:00~16:30

無料

GREENCARE FORUM Online

私たち



きぬせん福祉用具研究会

千葉県船橋市海神四丁目9-18

連絡先 : 047-433-1012 FAX : 047-433-10

mail : info@kinusen.net URL : <https://kinusen.r>

